

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社ロッテ	事業所名	浦和工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	特定荷主としての定期報告書の作成による把握、及び中長期計画書作成による課題の抽出。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	物流事業者と協力し、船舶の利用回数を増加させ、二酸化炭素排出量を削減させる。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	一斉アンケートを実施し提出状況を確認、奨励する。 (省エネ法に基づく計画・定期の報告)			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	ISOの取得状況を確認している。複数の業者において取得済み。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ()	事業所外に物流拠点(営業倉庫)を設け、ルート別に仕分け配送している。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	荷姿・パレット積載数の最適化を検討している。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	同業他メーカーとの共同輸送の実施。	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	製品重量・サイズに適合する低床大型車両の導入を促進。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	出荷2日前のオーダーを実施。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	シートパレット輸送による積み込み時間の短縮。	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ----- ()	シートパレットを活用することで1車あたりの積載量を向上させ、輸送回数を削減している。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	全社で実施。状況の確認実施。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	アイドリング防止のため、冷蔵・冷凍車の工場内待機場所に電源設備を設置している。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	コンテナによる船舶等の利用を促進。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
----------------------------------	-------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

《 1 大規模荷主 》

事業者名	事業所名			
株式会社ロッテ	狭山工場			
取組措置	具体的取組措置	R3	R4	R5
01 荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	特定荷主としての定期報告書の作成による把握、及び中長期計画書作成による課題の抽出。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
01 荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	物流事業者と協力し、船舶の利用回数を増加させ、二酸化炭素排出量を削減させる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
02 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	一斉アンケートを実施し提出状況を確認、奨励する。 (省エネ法に基づく計画・定期の報告)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
02 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	ISOの取得状況を確認している。複数の業者において取得済み。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
03 物流拠点の活用による輸配送の効率化 ()	事業所外に物流拠点(営業倉庫)を設け、ルート別に仕分け配送している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	荷姿・パレット積載数の最適化を検討している。	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	同業他メーカーとの共同輸送の実施。	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	製品重量・サイズに適合する低床大型車両の導入を促進。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	出荷2日前のオーダーを実施。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (03) 輸送車両の待ち時間の削減	シートパレット輸送による積み込み時間の短縮。	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ()	シートパレットを活用することで1車あたりの積載量を向上させ、輸送回数を削減している。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	全社で実施。状況の確認実施。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 （ ）	コンテナによる船舶等の利用を促進。	○	○	○
----------------------------------	-------------------	---	---	---